

大会基調講演

これまでの20年これまでの20年
One Teamで目指す
離床と寝たきりゼロの世界
島川 元先生 (日本離床学会)
学会が始まって20年。さらに激しく変化する時代にどう対応すべきか、この領域の先駆者が熱く語ります。



大会特別講演

最新エビデンスに基づくICU・急性期の離床・リハ
打破すべき問題点と将来像
Dale Needham 先生 (アメリカ)
ここ数年で出た離床の最新エビデンスを、世界のトップランナーが「キック」とまとめて解説。「今」必要なアプローチは何なのかを基に考えていきます。



今、考えるべき重症患者の長期予後回復の鍵となる具体的な戦略とは?
Margaret Herridge 先生 (カナダ)



目からウロコの方法が連発! 世界最先端の離床・リハビリ

ついにここまで来た!
夜間にに行うリハビリの具体策
実際に導入するために行う工夫とは?
David MacWilliams 先生 (イギリス)



急性期から在宅までのフォローアップを実現する
Tele Rehabilitation の行い方
Marieke Van der Shaaf 先生 (オランダ)



このセッションでは“え、どうやってやるの!?”
という驚きのアプローチの数々を紹介!

WP-1 WP-2

最新エビデンスから導く離床の最適な Doseとは?

ベストな頻度・強度・時間・タイミングを探せ!
皆が知らない離床のDoseについて、人工呼吸器・心不全・脳卒中の3つのテーマそれぞれのトップランナーが、ズバリ“ベストな離床負荷はコレ!”と教えてくれます。

人工呼吸器患者の離床ができるは当たり前!

CapabilityとDoseから考える次のステップ

Sabrina Eggmann 先生 (スイス)

科学的視点で斬る!

心不全患者のバイオマーカーから導く最適なMobilization Dose

Kevin Triangto 先生 (インドネシア)

少量頻回がいいのはわかるけど無理!

脳卒中患者にベストな

離床アプローチを行う具体策

高良 光 先生 (那覇市立病院)

重症患者に対する至適な呼吸管理

MV設定とWeaningに必須の最新 Pieces

PEEP・駆動圧・経肺圧を考慮したARDS患者のベストな人工呼吸器設定

阿部 智一 先生 (昭和医科大学病院)

Baby Lung を守るためのベストな人工呼吸器設定と、離床可否を判断するため必要な最新のパラメータのみかたを伝授します。

世界中が驚いた! 人工呼吸器からの早期離脱と早期離床を実現するゼロ鎮静戦略

Thomas Storm 先生 (デンマーク)

ついに「ゼロ鎮静」のエキスパートが登場!
全く鎮静を使わない臨床の実践について、工夫や落とし穴まで徹底解説します。

大会プログラム委員長講演

長期人工呼吸患者に対する離脱に向けた最善の栄養投与

吉田 稔 先生 (国立病院機構本部)

栄養療法を突破口にして、いかに離脱に導くか、最新エビデンスをもとに解説してくれます。

そんなことができるのか!
ウェーニング困難例に対する呼吸筋トレーニング

Rik Gosselink 先生 (ベルギー)

ウェーニング困難例の原因を挿管や気管切開中の患者さんに対して、一体どうトレーニングを行うのか、呼吸筋の視点から深掘りして解説します。



最新エビデンスに基づくICU・急性期の離床・リハ
打破すべき問題点と将来像
Dale Needham 先生 (アメリカ)
ここ数年で出た離床の最新エビデンスを、世界のトップランナーが「キック」とまとめて解説。「今」必要なアプローチは何なのかを基に考えていきます。



世界に届け! 地球規模のワンチームで実現する早期離床 最先端のInnovative Approachをこの瞬間に学ぶ

●SL 特別講演 ●SP シンポジウム ●AS 離床セッション ●WP トピックス講演 ●KL 教育講演 ●GS 学術セッション ●HS ハンズオンセッション

メイン
カンファレンス
6/1(日)

</div

The 9th Asia Pacific Conference on Weaning and Early Mobilization for Critically ill patients in Tokyo 2025

Premium Lecture
May 31 (Sat)

The Premium Lecture agenda

14:00-オープニング	第1会場	第2会場
14:10-14:30	今、なぜ重症患者の離床が重要なのか ～エビデンスから学ぶ早期介入の必要性～ Dale Needham 先生 アメリカ	
14:30-14:50	最新データから厳選！エキスパートが推す Physical Activityの評価法と採点時のコツ 中西 信人 先生 神戸大学	
14:50-15:10	離床を円滑に進めるために必要な病棟設定 ～離床基準・鎮静・Automatic Order System～ Chi Ryang Chung 先生 韓国	14:00～15:20 (要予約) 今すぐ使える！離床ワークショップ 1 この方法があつたか！ 世界才モシロ排痰法あれこれ Balachandran 先生 シンガポール
15:10-15:30	隠れた障害を見逃すな！ 重症患者の認知・精神機能障害とアプローチの実際 ～長期予後を見据えたPICS予防の具体策～ 河合 佑亮 先生 滕田医科大学病院	
15:30-16:00	質疑応答・Break	
16:00-16:20	病棟に浸透しやすい離床プロトコルの立て方 ～多職種が"連動"するゴール設定の極意～ Thomas Rollinson 先生 オーストラリア	
16:20-16:40	この介助世界基準 離床を安全に進めるためのSafety Handling Balachandran 先生 シンガポール	Break
16:40-17:00	ICUにおけるOTの創意工夫 認知面だけでなくADLも改善させる至極のワザ 安岡 万里 先生 作業療法部会	
17:00-17:20	Break	
17:20-17:40	抜管後の嚥下障害をどう防ぐ？ 誤嚥する前に行うべきアプローチと将来像 Martin Brodsky 先生 アメリカ	16:30～18:00 (要予約) 今すぐ使える！離床ワークショップ 2 Peter Nydahl先生が教える 気管吸引のコツ Peter Nydahl 先生 ドイツ
17:40-18:00	離床を看護ケアに加えて効果倍増！ エビデンスからひも解く Nurse Driven Mobilizationの実際 Kate Tantam 先生 イギリス	
18:00-18:20	EMS/床上エルゴ／振動刺激 最も効果的なのはどれ？ 離床時に用いる機器をエビデンスで斬る！ Kim Leong 先生 マレーシア	Break
18:20-19:00	Break	18:20～19:00 (要予約) 今すぐ使える！離床ワークショップ 3 バーチャル感覚を使った転倒予防 ～世界最先端機器STABLEを用いた長期離床の未来～ 島 圭介 先生 横浜国立大学
19:00-19:40	ライブ臨床カンファレンス 世界的エキスパートの臨床眼を知る	